

2021年度 個人研究実績・成果報告書

2022年 4月 19日

所属	会計ファイナンス 研究科	職名	教授	氏名	吉田 寛
研究課題	継承財に係わる会計報告について				
研究キーワード	継承財 会計報告 政府会計	当年度計画に対する達成度		3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した	
関連するSDGs項目	12. つくる責任 つかう責任	11. 住み続けられるまちづくりを	15. 陸の豊かさを守ろう	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>適材適所を実現する視点から会計は政府会計においても環境会計においても新たな視点を提供す。良い環境会計は、生物多様性を維持市、次世代に継承する事を可能にする。良い政府会計は、政府サービスをより良くし、より安くする。良い環境会計も良い政府会計も革新の始りにある。</p> <p>政府会計については、次世代の公会計の制度化を計ったが、試行レベルにとどまった。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>【学会発表等】</p> <p>自由経済研究会 2021年9月12日 報告 日本病の原因と治療</p> <p>政府に問題の解決を求めてはいけない。政府が問題だからだ。能力のない者に仕事を任せてはいけない。事態はもっと悪くなる。政府支出は増大するが日本経済の縮小が止まらない。人々の合意のもとで行われる取引は人々を豊かにする。略奪が横行すれば取引は消えていく。良い会計は適材適所を実現する。良い政府会計は、税金を安くし政府サービスをより良くする。 どう やるの？ 「こうやるの！」をお話しします。</p> <p>3. 主な経費</p> <p>収集資料のPDF化 及び、保存、検索、利用の高速化に利用した</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p>					
(本文は2ページ以内にまとめること)					